のある附近) に、**華實公司な**

百余年の歴史を辿りて

時負好きな支那人は引きもき らず多数集つて、豊夜の別な く賭博をなし、これがため附 近一帶に家が出来、店が出来 て商店は豫想外の霑をうけた この賭場は明治四十三年その かから禁止されたが、附近は

日に七、八百人を算し、城内はず狼狽して比較的安全な材間側地の空家は全部塞り、その後ベスト終畑侵も多住した、これがための後ベスト終畑侵も多住した。 その位運輸部出張所が長春におの他運輸部出張所が長春におかれて、吉長様誉被子方面の

配営年六分揚置と決定した 独會で利益金鷹分協議の結果

興銀配當六分

七月末現在

國債總額

いる高地帶にありては降水の帯をく其他の大部分を占

あるが、本年はこれが約三 あるが、本年はこれが約三 書の輸入減を示して居る、 その原因は營口の不況も一 をの原因は營口の不況も一 を変替口に輸入品は茶のみでな く全商品にこの領向があり 従來營口に輸入して奉天、 が東方面へ卸して居たのが

本年は大連、安東を經由して直接新京、率天に行き逆に營口へ卸してもらつて居に營口へ却してもらつて居に營口へ却してもらつて居に登りた。本年五月以降商務會が交渉して関税評價を安くして貰つたものだけでも五十件以上、價格にして三萬圓に上る程でいかに營口關稅

避滞は比較的高温な氣温地

年稀な多雨に依る作况

悲觀されてゐたが其後の高

平年作に比し大体三割

見、現在第二回除草作業中

に補はれて作况には大体

を被り枯死せるもの多く其

關稅引下げの猛運動

八業者

營口からの輸入は全部中止

低温地帶の孟家屯、陶家

變化なしと見込まれてゐる

陶范大孟新京 家家 家地 电电 三四五九 八四五九九六

新京附近の農作物 五割減激想さる

室長左の如し 〈単位惺〉 想されてゐる 雨水停滯して諸作物濕害

陶范大孟新 家家 家地 屯屯屯方 三三五三○本 七四五○年

△栗 水害の影響を最も甚大

當なる省令の不正に向て邁進 民衆の襲を必要とする時は敢 民衆の襲を必要とする時は敢 し問題に對し開東庫が獨自

並びに食用品と認めて二割の はカンカンに憤慨し今後薬種 はカンカンに憤慨し今後薬種

又は麝香の芳香を放つ處からなつて薬局の棚に収まつたりなつて薬局の棚に収まつたりはい臓病の薬と 展で不審がり概査した處事實 も拘ず防寒用品の輸入が益々 ら拘ず防寒用品の輸入が益々 面から盛に輸入され防寒用 れる 羊の尻尾は近年支那方

あると思い

實は薬用と食用 無税の羚羊尻尾 稅關立腹

や鰯人用手袋の飾りに附けら

色かしたん 54

£480°

(二)保管料は一順二週間 (二)保管料は一順二週間 につき一。五留 四、拉賓、濱北線廻しの輸送 部力減退による新規受托の 部内から といいます ない扱った。 また。然つてるの

時の親友同志であつる 川恭三に接近して

置多忙至命華集軍華看護婦看護婦附添婦

外務・社員募集 新京説町一丁目電三町〇川書 をとい面會日通知す をとい面會日通知す 目六戦五七〇五条 生命事務

関旅館隣 後藤豊五五八+ 御湾の方は吉野町四-目五巻

高級 アバート貨間あり (食堂附に獨身者に減す、梅々枝町三丁目六年が枝町三丁目六年が大町三丁目六年)

一學書自從授會 電五八四五 簡易宿泊所 宣言 一方野町吉野谷内勢京支 一記 個人教授及技術

保又は事務員を望 姓名在社

土地、家屋、賃貸借 新京土地建物會社 新京土地建物會社 簿記

日本橋延中家へ あんま



女聯

伸披露の為

山本正

花

目丁三

(水)日八月八 設行所 市福祉 資銀行 人人人 全告 倒艇 新京日日新聞社 新京日日新聞社 本 事 患

が興滑となりたること ・ 水害を懸念せるハルビン ・ 大豆を新市街中央群、イン 大豆を新市街中央群、イン

(発性)

料业捐

東亞の天地

北鐵の新京隊に於る接続

如く買り、キー、スタルベルの荷線料其他料金を下巴、の荷線料其他料金を下巴、

行用用

むし」「ずいひン・したと「よど神長を抑制された上「よど

ボーセント滅は余儀なさも が京地方、孟家屯地方一帶 前當り一、六○○瓩の四十 に列んど全滅に類し平年作 に列して、六○○町の四十 **塗長左の如し(単位極)** ると思ふ、この現狀が**続け** 悲観せざるを得ぬ、倘茶の 昨年の税額は百二十萬圓で ある云々 リンゴ

(口) 商務代辨所手數料九

暮れて、後草同島方面の

枝若ムダマ

容から

いとけりがからつてき

々すくなくなった公園

ルデョア合物は、

(イ)貨物請求料三階を一

禁輸

五四五四四前 三六五九六年 の意を質す 大連商議關東廳

その重大性に鑑み、七日今市 であるが、大連商議としても であるが、大連商議としても 大なる衝動を與へ、 人なる衝動を異へ、 彪々緊密したことは滿州當業者間に貢 【大連國通】農林省が省令を

の如き運賃低減等も又綜合的 原因を貸してゐる 一、フルサルド其他の外商に 對し、廿五車以上の輸送を 條件として一噸當り三、五 北鐵南行貨物 激増の原因 場税を課する事になつたが、 今迄安い原價で輸入して暴利 を占めホタホタしてゐた阪神 を出め、東京は一羊の尻尾なら の終線の尻尾を摑まれて何れ

「本天大郡市計畫は職に東西 工業區設置以來着々進捗し鐵 西工業區の如きは最近の満洲 産業の急速なる發展に伸ひ本 格的事業に齎手するもの相當 あり、水道施設、瓦斯の供給 同れにも着手、瓦斯供給は遅 工事着々進捗奉天工業地區の に於て第二計費

の承認を得ば直ちに實行に致原案は來るべき第二回委員會 る筈で完成の曉は滿洲經濟都 共に大塚天を たる道路網町

口對岸河北陽附近に一大奏魚 營口對岸 淡水魚養殖 平 その分泌の

に突進して来た自動

はず士鼠みたいに跳

層

代表部でも深更まで密載を優していませた。

漸く動く 妥協の氣運

長春から新京へ

春以南の鐵道を露西亜から巖牌和條約によつて、日本が長

ことゝなつた、明治四十年長てこれが經營の衝に當らせる

春に附屬地の買收をみたの

地へ今經理係と工事係が執

丁目二番

設けた(事變前までの地方事株式會社地方部長春出張所を

テ書物語が

ペスト

一日に七八百

一部の低地常は鴻書を襲り 一部の低地常は鴻書を襲り 一部の低地常は鴻書を襲り 一

本大豆 例年に比し成長率良く伸長して一般作况は概し く伸長して一般作况は概し が、整長も前年に比し越し

日蘭會商

を公布して以来兩代表部は全が拔打的に陶磁器輸入制限令

ないかし んを触布ま

んでしまって、 いでやつてく い、場介さん

頭の運動をやつてるんだが、

点の内容は

正しいのか

めて云った。

んだっだから既らにとってはそる

「日本にゐたつて生命が低ない

からなって な気持になって、 小さくなって行っ ふりかへつて

かんと、眺か 理能から生れた理論のやうな気が

の通りである(単位千個) ・大麻省観査・大麻省観表ー

理株式會社なるものりらけるや政府は、

シマに陥つて

理論をぶっておったっ



奈

部



突 1ンテリ 内地より 來 如 店

阿の如し、

現行比率撤廢に

に差異を認めざらんとす

両者の區

絕對的平等權

明年四月櫻咲く日本御訪問

遠藤廳長宮内省を訪ひ協議

Aなるべく御楽訪は前後約一 別車にて御上京遊ばさること 出迎へ申上げ、下闢かろ特別

口滿合辨の

帝國軍艦を大連まで特派、御て慎重に御準備申上げる筈で

は御接件に闢し萬全を期し

もつて長途御米朝の御内意に咲く四月の頃最高の御機體を

淵京の上日

湖京の上日光、箱根、

畏き邊り

で

火磨の四工場を譲受け信電燈廠火磨、海拉爾

第一工場、第二工場

製粉會社愈よ設立

御宿舍御準備

満洲皇帝御訪日で

中央銀行と譲受方交渉をに於て關係者集合 其大に於て關係者集合 其大

そ

0

8

職あり、即ち本年一日料和機の製粉會社を記

國皇帝陛

題の改訂を必要とす

そ方面の意見である、後等観子べきかにつき関心して

中問題を

投票に導かざらん

うと論じてゐる事である、讃する事が何しろ得策であ

|東京図道||満州國康總島帝||は我か墓盤歩に日本に製芸な||る譲渡を表されるため明年標

に 直つて宮内省式部職を訪問った速驟總務廳長は旣に再度

あい せられる 御八重と洩れ来

の由承るが長き邊りでは其ため明年機の四月頃御來訪ため明年機の四月頃御來訪

になり、赤坂戦等・1

御内定、

目下御準備中で

瘤

なる細月

一本・一本・一の如く解し、此本の現行比率撤廢の要求に反対して居る、之に関し日本の要求に反対のが提の下に日本ののでは、此、一本の現行比率撤廢の要求に反対のでは、対している。

陸軍の参考家を外務省にも だ何等報告を聞いてない、 だ何等報告を聞いてない、 はの登場を開いてない。

が要求に對し何れも日本の平米側では海軍問題に開する我

滿機構改革問題につき左の如【東京國通】林陸相は七日在

いては左の如き

意海

等權の要求を絶対的なる總順

六、大平洋平和機構殊に日

午後六時官邸に衆議院各派代し東京國通』岡田首相は七日

同が全部である

別は最も多く招待を受けた

施軍々縮問題

懇請

日ソ問題

へられる陸軍案は

北鐵、

單なる參考案

陸相在満機構改革問題を語る

日本の政治的動向

對米經濟問題

衆議院各派招待

首相、援助を

滿洲峽問題

には近衝線から選抜された警舎旅路に上つた、砲車の前後

鳴らし、交通機關は悉く停止、成があり、終りに近付けば全

搾げた

統領

の鰻に一分間の獣譚を

會見すべくイタリーに向つた は七日 営地酸 ムツソリーニと

華府會議は

調める

ところに天草女日本的なのを事態後杳として楽を現さてる

大丈夫だ

今度は出遊るまい 別時寄附に應諾、銀

銀行會社も

小林司令官談

がロシア軍包囲の指揮を與へ

る際には都列は二分間停止し たフローゲンアウの丘を過ぎ

支那通信社の

日本公使館嚴重抗議那通信祉の捏造

信の担

報が掲載し斯くて各地造に係りこれを同地の

省に重大消言をなすところある。

に擴大

は當地支那紙が事

沿道兩側に突撃隊員

兵力不足の事實明確のため 次期議會に提出

下にあつて活躍した勇士がド本には世界大戦に故将軍の魔権には世界大戦に故将軍の魔

一氏も午前十一 一清、全城已

相戦非友誼的宣傳を数判的後も尚執拗に捏造の

次期聽會に提出すること×な 軍豫備兵力の擴張案を作成、 軍省は國防充實の見地より陸 軍省は國防充實の見地より陸 つた、擴張案の要旨左の通り次期議會に提出することとな | 千人より十六萬五千人に常備兵員を現在の十一萬 萬弗

如く言明した 参謀本部では陸軍の兵力が

1、經費増額一ケ年三千五百り一萬六千人に増加すり一萬六千人に増加す に他ならない

巡視した結果像々兵力不足との見解を持つて居るが陸との見解を持つて居るが陸 張案を作成したのはみの事實が明確となつか

ら、滿洲國の現狀が安定を定的に設けたものであるか 其他の點から、日本が同國見た今日に於ては産業崩發 が幾度となく云つてゐる様だ、在鴻機構の改革は自分 に對し一層助力を與へる様

十一時四十五分態々國罪の儀表して悼別の辭を述べ、午前 表して悼別の辭を述べ、午時頃齋場に到着、全國民を 9全土から参集し、

府首腦部

った小林駐浦海軍部司令官は 七日午前十時卅分入港の「ば いかる光」で醸港 船中左の 如く語つた

各地市場

牯嶺で非公式會議

今度の上京はワシントン會 合せのためだつた。満洲 高で関である以上、 将来 相常の海軍力を陥へなけれ ばならないと思ふ

黃邦建議重要案協議

したもので、其結果は注目されて居るが、右倉職で結論に 到達し直に黄フド向つて招電 をする事となつて居る、尚汪 格衛と同行の豫定であつた孔

オッ

同改革案の决定についてはである、陸軍参考案は總理 に言つて紗く共今後十年生 作補機標を改革する事は智 素語の徳理との間で先づ意 める可きであると思 陸軍省、拓珞大臣 は、
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は
 は

全國民哀悼裡に ヒ元帥國葬

を延捌した

オーブリ

トリアの風雲を望み復

大丈夫だ、安心しろ と朝らかに笑つた(寫眞は小 と朝らかに笑った(寫眞は小

に向ふ

1タリ 一太公

「ワシントン會議はどうなりますか」と聞へば支那服にカンカン帽といふいでたちの同

と満洲國海軍力の充實を請り

10円

原化二郎氏より答禮挨拶をなの重大性を說き援助を繋請し政策並ひに施政方針を詳細に政策がひに施政方針を詳細に

平和の新原則を調定し之を米 洋平和機構の開題につき 稼束

國に明示する必要を論して居

見、諸問題に騙し隔蔵なさは潮米中米國朝野の名士と會(東京國通)近衛貴族院議長

財政的要求よりして結局新た

義八十名を招き主人側より

相始め全閣僚政務官一同四

|比率||見て居るものと

近衛公意見書

諸問題に開し

では 大て教行された、故大統領の 大統領の 執行さる 壓

接だと鼻息が荒い、尙出席者 「協内閣の例に比しても好成 は部内閣の例に比しても好成 は部内閣の例に比しても好成

と云ふ向があるが政府として十餘の招待に對し缺員が多いし、同八時半散會した、百二

限擴張

北平政務整理委員會の權

于學忠等の政務容階を印

の二點に就き中央の明答を促

遺骸を乗せた砲車は全國民の 運賃を低

减

大豆輸送の吸收を闘る の大豆輸送數量は次の如くで 大豆は續々北鐵經由で南下するに至つた七月下旬北鐵經由で南下す 更に北鎌は八月一日より十日 大五三車 満商一七車 六五三車 満商一七車 調査方を要求して抗調した處 対聯側は右は傳染病であつて ソ聯側の周知する處にあらず とて抗議を拒否して果た、し たで見る事實は明瞭であつて

ある

" 満洲、被害甚 聯毒瓦斯使用で 満洲の 抗議にソ、

棉花

議別國側はソヴエーー官憲に に選瓦斯の被害類々たるため に選瓦斯ので、 の本別國側沿岸 語るの板垣少將 究 現地情況研 の上善處 傳染病で嘯く 任の筈である 田代憲兵司令官

歡送裡に

海外經濟

▲銀塊及爲替

3

0

サービス!

4

0

設備!

御宴會

【大連國通】関東軍司令部府 に英轉の板垣少將は七日午前 一時半入港の「ばいかる丸」 で着、港外迄出迎へた多田少 将大迫中佐と共に上陸直ちに である。 船中左の如く 離京

だを見送つた後新京に赴 出少將は當地に於て事務 出少將は當地に於て事務 の古巣に闘つて來た、以の古巣に闘つて來た、以 赴任した、瞬頭には鄭國務線 で副官を伴び朝鮮経由東京に で副官を伴び朝鮮経由東京に を は本八日午前九時殿「はと」 理、西尾参謀長を始め日補順理、西尾参謀長を始め日補順

選げた、我が政府及ひ宮内省御準備に關し内々種々協議を御來朝の旨を非公式に内報、

よるものと認められ **補州**図側 瑪附近住民の被害は鹿瓦斯に

七五三一二十現 170片| 天介| 3 | 50片| 天介| 3 | 50片| 天介| 3 | 50片| 天介| 3 | 50片| 天介| 3 | 50井| 天介| 3

章 上海日本向 11名300 11名300 11名300

★上海倫敦向 資值 1志2片元分 質值 1志2片元分 質值 1志2片元分 高部公分

・ 米関陸軍大續張計
ない
があるかり

□

事件の長春お蓮湊彰の聽趣る消別事製の近因の一中村大尉

る、組織内容は▲主なる出資 者日清製粉、日本験粉、日東 制粉、木態製粉、鈴木商店、三 井物産、大倉商事、東洋拓殖 等▲資本金二百萬圓▲事業、 変粉の製造販賣、穀物の賣買 小の製造販賣、穀物の賣買 の関本等、東洋拓殖 を表のである 步本安高昨▲ 客值值休上月 客值值休上月 一个

新京市况 新京市况 新京市况

備 木 3 4

空間に描き

出された

美の飛躍!!

香味は? 香は極めて高雅味はとても徴妙

有力なのがあなくなつた證據の手から脱走して歸る証城も

2

ん氣は人氣を

方から

御引立てを!!

んて

11

吉野町四丁目 角に聳へ立つ 京大社交場



*

初夏を彩る

美の世界へ

(H)

嚁

中村大尉事件を彩る

時頃朝陽鎖都山屯間に於て敷り一一八號列車か七日午後七十

一萬盛に撤張させ

長お春蓮

郷里で天草女の模範さして

収援除が現場に急行し

ら西本願寺で

八日午後四時か

滿鐵和

一男氏

(コン 大) (コン

の巖さん

會日會

番

組

P

もめ

るも同九時唐林鬱務園よ、電信不通のため詳細不數名負傷すとの急報あり

路警一名三傷

れ列車顕覆

治一氏は一日死 院第〇〇版附砲

年二萬臺に

工業助成計畫

高 新京地方事務8 新京地方事務8

から西本願寺で た、告別式は八 た、告別式は八 が経理係質寫眞

いにシナビからつて

日午後二時代し

か未だに数果がありなれたいと、ピールを始れても、ピールを始れたり」

搖彩票 (單)

旗目。電三三00世

係會

公台证

水田

表彰すべ

行方調查

の途にあられた薄傑、

はれたが大連では訪問の記者

塵校生活にもすつかり馴れ

非常に愉快です

方は

溥傑潤麒御夫妻今朝御歸京

要都市の馬車と比較して非常車は大連、奉天その他沿線主

土產物資店

匪影なく治安は益々確保されのである、かくて東部吉林の高清の質は佐藤部隊によりあぶずのである、かくて東部吉林ののである、かくて東部吉林ののである。かくて東部吉林ののである。かくて東部古林ののである。

賣行良好

してゐる新京の薬用馬車數

てある

片眼の馬も不合格處分に

瞬御到着直ちに宮内府に かの御疲勞の色も見へず出迎裡に長途の御旅行に

で答へられたで答へられたで答へられた

の日本人街の玄陽を荒すコ六月以來が京附屬地、商埠 捕は

毛布泥棒 3

候補地を物色大第解決されると問題となつてゐるから近く であらら

ソ地 となほ同係では車体に添附す地における營業を停止させる 地における營業を停止させる 危險な車体及ひ片目の馬など

断然瞬前に光つてるる風變り の満洲みやげ物質店は配報の 通り七日午前九時から正式に 開店したが閉店初日の賣揚げ 高が廿五圓州銭(午後六時現 たけ同店は六日閉店前日には なけ同店は六日閉店前日には なけ同店は六日閉店前日には

吉

線

匪

賊

列車顕覆し死

傷者を出す

警務團から救援隊

山花志新高路岡賀妻田

義菊靖四浩 人子郎郎吉

谷

村

直

棒枝三百鳳三菌

話

0-七五

三三所

店 年齡 | 歲前後本人來談 華齡 | 丁目 調

を行つた上不体裁な車体、 新京の交通機関として思はしくない車体が多々見うけられるので新京響保安係では八月中にこれ等範用馬車の車体検

へ來ることになつてゐます 九)を容疑者として引母取調 のことは分りませんが當分 時ごろ國務院前を徘徊中の奉 のことは分りませんが當分 時ごろ國務院前を徘徊中の奉 のことは分りませんが當分 時ごろ國務院前を徘徊中の奉 回創立總會 不体裁な馬車、

三ノ二〇長谷川工務所員藤山に襲はれ拉致された新京曙町

務所では語る

今朝工事場の方から無事時

新京國防婦

あす第

九十六キロンの地點を通り

で目下哈拉海工事場で安静しので日下哈拉海工事場で安静し

場に辿りついた、佐山氏は疲れまでなって、無事哈拉海の工事を全て、無事哈拉海の工事を企べて、無事哈拉海の工事を企べ、無事哈拉海の工事を企べ、無事哈拉海の工事を企べ、無事哈拉海の工事を企べ、無事哈拉海の工事

デルで行はれる 新京國防婦人會第一回創立委員會は九日午後二時から大和ホ

附屬地を中心に日本人家庭の 大省生れ住所不定李振東(三 大省生れ住所不定李振東(三 大省生れ住所不定李振東(三 物干場から毛布五、六枚を物支關ロから十二、三足の靴、

蒙古兵もごもに この會合は普通に午後零時三十分から一時三十分の間に行はれる、一時間の間に食事をはれる、一時間の間に食事をが非常に節約され、一人の話が非常に節約され、一人の話が非常に節約され、一人の話が非常でも中止して散會するる。また閉會の時間が来れるる。また閉會の時間が来れ

(可得物度專筆三條)

拉致

された

長谷川

宁朝脱走

に成功す

(四)

01

タリ

クラブとは? 3

物である、

れ

世界を横に結ぶ線

ニプログラム、三、ロータリーなる委員は一、 育員診衡。 主なる委員は一、 育員診衡。 主なる委員は一、 育員診衡。

闘努力して

日下哈拉海工事場で靜養

社會事業などの各委員がある る、その統一的組織はタラブをロータリー家族と呼んでゐ組織は世界を一團としてこれ 方法、六、職業分類、七、教育、四、見童保護、五、お

でロータリーの心の學線に

飛ばしたことを自白した 費り るに至った

程漸く大連同通) 保下より基力 では海洋少 大連海 洋少年團 式舉行 一日結

八力を

れ 行する事となつた、當日は枝め 関し、來る十一日午前八時よめ 別し、來る十一日午前八時よめ 月し、來る十一日午前八時よめ り大連神社に於て結園式を舉 五六年より五十名を鑑力中のところ此の鑑力中のところ此の 【東京機通】四代支那棋界の の割昌華州氏は此の秋文朝するに決定、更に第二世吳濟源 とも言ふべき今年十五才になる少年も同時に來朝する管で 我城棋界では今から期待して あるが、右少年は多分吳濟源 の内弟子として修築する管で

街から追拂ふ

今秋棋客日本

の授與式を行ふ筈である 配営(後)(1) (1))

避定者多数の

め止むなく

日のべ

で 好機再びなし急ぎ來れ 一連命は 一時一刻を争ふる新しき人相學

八月十五日迄南八時より

所 三笠町演藝館

大日本心理學會長

先

大日本豫言界の最高權威者の絕對追從を許さず

日より

映畫

が日野・産を致シマス 日本標派六五 ・ 東一條通り六○ 東番二七○五番

融

常然正四四一卷

電話賣買

取

滿洲國商標出願及關係一切 扱 務

電話五七七二番標語屬託中根齊

中根格 ノ業務

切ノ業務

自事 前實 客所標業

登極記念競馬 說

N

勸業債券

一行歓迎路曲大會番組一行歌迎路曲大會番組 清水要之助 谷 直要三一要福 大 大 助 郎 助 助 郎 郎 助 清水福太郎 滿新 鐵京 安天花玉笠 達 之之 仕 原皷 / 段段 社觀 n 會世

限松大松三 Ŋ 田 汀 ±

井

江

福川風山蟲寺吟島

1 タ

衛生的設備を誇る

全満唯一の最新式

高級清凉飲料水 タンサン水

大連製氷株式會 新京出張所謹

であらうといふに一致した いまであらうといふに一致したと 同様、 常然回線 路も移轉せたければなられ

輕便鐵

意網としては
から南蒲県業に貸下げたも

路移轉

満鐵で、對策考究中

四

四

だが天草郡在郷軍人會および 選丈の氣を吐いたことは有名 で仕組まれ天草娘子軍のため のでは翻にま

に 古林 國通 3 第○○佐藤 高 中の處、 簡 で その目的を達し 中の處、 簡 で その目的を達し 中の處、 簡 で その目的を達し

を掃蕩、再起不可能に至るま を掃蕩、再起不可能に至るま を掃ぶ、 簡所にばん居天險によ り頑強に抵抗する兵共匪の群 を掃ぶ、 再起不可能に至るま

なつたが、商工省では陸

能協力を協力

□けてみること

ヒョッコリ出て來るでせら

村 (11) 愛知

を消してしまかました、はるこへの「問題の女」ヒロ子婆

第八競馬等

陸戦隊ご呼應

廣寧、

廣慶の殊勳

南方山麓に逃れんとしたが此事あるを知つて強てより分派してあつた陸曖昧の一部は自 たので上陸不能に陷り、右往 た在往するを約半数能し一方陸

確め得たので意味知し六日富裕

明夜太陽ホテル

(單) 工厂 (單) 工厂 (單) 工厂 (單) 工厂 (第九 節馬 (九 頭) 工厂 (一) 丹生 (騎手尉 (一) 丹生 (騎手尉 (一) 三面 (二) 三面 (二) 三面 (二) 三面

数二區圓圓區圓圓

一名へ富錦航空 めた外戌克ニよ

九日午後六時半から市内ダイヤ街太陽ホテルで新京閥世會主催 飛銭社會係後接で谷村直文郎、清永稲太郎兩氏歌迎高大郎一大大郎一大歌迎高大郎一大会一頭、因に當日の番組はの八島廣津昌通、清水學之助

橋學學

十四二四九四三四九四三〇九八四三

清水器太郎

此れ家に私の職れ家に私の

―松花江上の匪賊狩り

絡して證據品を奪ひ、わが註 酒仕掛けで主謀の支那人を補

續々原駐地歸還

哈爾巴蘭の險を越へ子古斧鉞 約四十日我討匪各の際は鏡泊 の四十日我討匪各の際は鏡泊

(東京國通)日本の自動車工 変は未だ極めて登場な狀態な ので國防上産業上の確立を岡 るため商工省は十日陽係各省 代表者の列席を求め助成金の 交附其他に就き審議する事と

照本縣天草郡魚黃村出身

分別列車で公主鎖にゆく

來續々として原駐地に購還殆

特がといふので、目下地方事件がといふので、目下地方事件がといふので、目下地方事件がといるので、目下地方事件がといるので、目下地方事 回線路および镍铬サールあるが、これが

大草では模範とすべきであると、これを表彰する一方出線を中であるが、彼の女はその管領な行為は出線者の多い大草では模範とすべきであると、これを表彰する一方出線を中であるが、彼の女はそのを中であるが、彼の女はその

れ所在不明で困つてゐるともいは に余生を送つてゐるともいは に余生を送つてゐるともいは 學徒研究例動靜

十三立標附近にて我に抵抗。 を以て對 去る州日新 の上流十キロ六 浮島に鎌

始したので、我方も耶物少き

と肥せる軍旗等を鹵獲した、砲、小銃、「東北抗日数閖軍」 残餘の五十餘を斃し職利品洋

なほ屍體の中に副頭目双山を

合平穏を持して居たが、富錦宮錦方面沿岸は本年に入り側 である 地強の がは は中 である る、然し の如きも

殿中版寧は支流を溯りつつも猛烈な銃火

〇〇〇〇〇 角松 A 松三獨 田 江 井 川鳳山蟲寺 笠七

格彩製一等 三四 第一〇競馬(十頭) (一) 春勇 (約手) 元五秒四(二)

新京吉野町六丁目三番地

波斯 江、

(學數) 行友李風習作 **航銀平他二氏**

てお卵の家から戻つて来た時は、低頭強いに飲まされた酒ではあ Ξ 0 日岐武志 金 東側は腹の中で苦笑しながら、むは降眼とはいへ、腹立たいばかり つつりとして机の歌に配った。

膨さまでしたのねえ

忘れ果てた古き

町のゆめのやうにぼやけた気持ち 薄はひとときの憂ひを忘れさせ 沢めてゐたお里のことさへも のであった。あれほど母日歌 ど、この館ではお出ちゃんと比べ 際をあげて笑った。 ものになりませんのねえ 「何か、ご用ですか」

暮れかりつてるた。

不美な態を、東浦は心底から慣み 小利を積むが勝と知れ

福祿増進の大吉日萬事進め と辛と笑が吉

と、始めていを聞いた。他人の

ると、今日一日無駄に過ごした

とが、今更似る心を収り戻した

せい氣疹ちであった。

申と癸と丑が吉 て擯斥せらる又飲食に注意

なさにおのれの不甲斐 しみにあつてるかを思ふと、

どのことではないのですけど

ていえね 那にご用といふほ

▲印 殷 島 嵛 港 ×印二三等船客設備船 門司、神戶(大阪行) 12 大阪商船出帜

館眞寫田林

侧向暑察警通央中 オヂタスの様皆

德昌公司窯業部

理店

N. Carlot

電話三四八三番新京東四條通り一九番地 新京東四條通り一九番地

朝日通り二一(とど

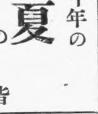
ス旅

な

仝支 那

赤燥煉瓦

造



の甘言誘惑に引込まる」な 識者の言葉に從ふが吉し 自信を失ひて人 信和洋汀運搬部

店门

静かなお座敷

四十人樣迄

Ġ.....

實任を以つて推奨出來る!!

(容器一封度、五封度編入)

血液檢査、血壓檢査、静脈注射をデデノイド扁桃腺疾患、蓄調特ニ難聽耳鳴症(耳硬化)は

観が性質な「岩城セメン

トカラ

●カペ塗料カセインの特價提供●

鍋

代新 理京 店總

體話四七九〇番

司

電話三七 十四番地

食道樂・デ

卓絶せる江戸前調理!! 一満ち溢るよ

入意

便利低流

程を!! 体居初め一同の努力幾久しく御引立の 生の京濱

ドンイラブ • 掛 窓

材張子椅

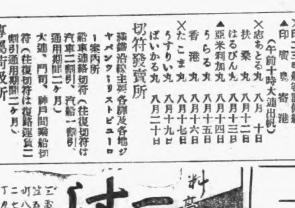
次取署五四七二話章

||市内有名各店にあり||

恐るべき蠅や南京虫の 季節になりました 殺虫劑の御用意は?

橋本日京新 番八五一二話電

本



各地國際運輸會社支店 大阪商船株式會社 大阪商船株式會社 安天田縣所會監四〇人九署 安天田縣所會監四〇人九署 目丁二切笠豆** 劳凡七八五電

電話三八七八番へ!!

電話四八二八番

出

ハイバートランク て優美な

新京日本橋通

金泰

行

ポストン形

市 内 運 搬車 乗 を 運 選 機は一直扱の運搬は一

ル正運送店



陳室家 列內具 設裝建 備飾具

設計製作

販賣、店員一名入用 電話ニーニ新京祝町五 (東保証人) オフェーリー 本東人 大フェーリー 大フェーリー 大

话料白酒

平戸を開て入つた時、東浦の館は

懸りでもございましたしら

でないです。

ぼつりと、東南は客へている場

でございますよっその後、何かず

「外でもないお明ちゃいのこと

「明日は、きつとお里を探し出」

ではないかの

二度と飾られないと思ひます。お遊いところへ外を乗られて、もう

羅津

雄基

清津

三百日前土際発

八日和語発

鶏の水だき

『あたしの考へでは、悪い奴に

限る脳をこらへて影響の膜をさ

る七日献と少しも魅られお里で つと開てみると、向ふむきに座っ

たが、急に白い手を東南の手の上

満洲女

天草丸

東流

な楽であった。

けて立上ると、先々しく戸外に出

東州はお桑の手をはつと帰ひの

清雄浦津。基辺

「おかりなさい。 あたしずいぶ

り向いた傾は、お思ではなくて

思はず弊をかけた時

けなさいますの

たはお思ちやんのこと

とを思ひつい

でれ、東補さまっそれでもあな

天つてみせた。 たしかにお楽であ

のぼつくりが、聞ぎそろへてある

O廣告 0 御 用命 は 電話三三〇〇番へ

0

美しき装ひを以てマー

キュ

新築!御氣持よき御座數

電話四八 八八八 不八八 不

樂道食 して御氣軽な

リーが生れました 香り味ひ等かれこれ申上ぐ 説明申上ぐる事で存じます るより先づ御試煙下さいま せ何よりも品質其ものが御

面切夕水 賣

二十本入 金十二錢



り有に店コバタ名有中市

部樂俱榮共 業 廣 開

(東二條通交番隣) 贈町二丁目卅一

內科、 產婦人科、耳鼻咽喉科 外科

花柳病科

建新(呼出)三七八五番新泉曜町三丁目廿番地

入院隨時

頁八共刊夕紙本

競行所

M 46 17

新京人を新聞り入 新京日日新聞社 新京日日新聞社 本 英 忠

村寮 定本 全計 質概

特替馬門

17 4 8

二一十一四五十十

イント

板材

陸軍、自案に邁進 慎重を期する在滿機關改革

あればすぐ合流するも、若し無ければ一路自案に邁進する模樣である樹てゝゐるが個々折衝で解 みし得ねば三省委員會を開き、陸軍案 以上の名案樹てゝゐるが個々折衝で解 みし得ねば三省委員會を開き、陸軍案 以上の名案を

陸軍首腦部の意向

日九月八年九和

監の如き、又植民地的行政機能の如き、外交、行政の分野を明年事、外交、行政の分野を明にし往年朝鮮に行はれた統にしては、大阪の分野を明明を明明を明明を開始を明明を表示。 との二位一體制を存置し、を新設し又大使と軍司令官 關東長官を廢して州知事 全権大使を純然たる外交

軍政事令を統轄すべし 一、大使の有する司法行政経済の権限及ひ馴東長官より 務準的に滿洲國へ返還す 新進的に滿洲國へ返還す

来を考究する 解済委員會を設置し各人臣 の指揮下に經済繁榮の具體 の

に果されて連絡は停頓しつ。 は東京國通)七日南京須磨總 は立し歐亜公司の旅客機は塔 域に於てソ縣航空機と連絡す る事に決定した處其 新蟄省 における馬仲英省政府の内側

軍司令官の檔限改革は陸

は分離すべきで

ホスゲン毒瓦斯中毒と判明

國際法違反

東で来京離補挨拶をなし十日 東で来京離補挨拶をなし十日 東で来京離補挨拶をなし十日

午後四時三十分酸列車で大連

げてゐるのは喜ばしく小澤

谷

村

賓縣、延壽縣

黙下鮮農被害状况

力は吾々市民として買つてぬる長始の役員諸氏の熱心と処

一帶で

第三艦隊幹部

は夫々完成したので南京政府 塔城における飛行場、無電台 路域の結果省内も鎖靜し且つ 紀元を割して断行せられる事域の飛行連絡開始は数に一新な連絡開始は数に一新なの飛行連絡開始は数に一新

瑪縣

患者

ホワイト氏本清 本ワイト氏本満 本ワイト氏は目下日本溜 中海洲駅祭のため来京する豫

磁器輸聯 空中より北端 水害狀况限察 水害狀况限察すべく阿道局長点木神士 脱級すべく阿道局長点木神士 脱級を空より で行はれ三日間を要する見込 みである

愈よ賣止决意 通商擁護法の適用を要請 第0000C 見玉中將

は九日午

挨拶に來京

単位天職) 被奪而積 七五五

は自分でする、

具合な公徳心がなけれ

-獨人

清水稲太郎

安天花玉笠

版清谷谷白泉塩

之之 筐 食 段 段

仕

隅松人松三

I

福川風山蟲寺吟島

水田

大

谷

滿新

鐵京

會世

係會

は質績があがるものではなや役員路氏にのみ変せてゐ

會日會

番

際鞭済闘争なる以上営業者 及ぼさるゝ運命にある故國 く闘法を疑動し飽く迄反省のみの自治的統制のみでな

倉庫營業開始

建してるると、右崎加理由と 大情報によれば、景近アメリカ人のソ聯國内旅行者は頃に 本年度は既に一萬人の多数に 本年度は既に一萬人の多数に 一、アメリカのソ聯正式承認しては ソ聯旅行者激增 一發達

施政充實に伴ひ、アメリカニ、ソ聯が結成されてより既

主の利便を考慮し

蓮沼〇県長に

皇帝勅使を

展、文化の向上に多大の質獻 展、文化の向上に多大の質獻

物輸送量は日本 ルとするもので先づ本年度は な線に對し倉庫の新設をなす。 事となつた、焦日有倉庫營業。 事となつた、焦日有倉庫營業。 本となった、焦日有倉庫營業。 本名。有倉庫直營開始の覧はメー るる。右倉庫直營開始の覧はメー なる。右倉庫直營開始の覧は 京す

満洲國も新度

動力時護南下、蓮沼少将を迎 少將に對し動使を御差遣遊ば 少路に對し動使を御差遣遊ば で収息を動使は七日午

とは、道路のき

ことだが大頭でまづ越じたこ

こっ宅牧場

電乙口八八番

末する位は市民として當然の

分の家の周閣位は自つで

日所用あつて

大連へ出かけ

京する事になつてゐる 今秋から

量衡法制に 新制成では本年の三月一日から新制度量衡法を實施しこれが一般への普及に努力してる を選在民間で使用してゐる 度量衡は何れも特有の傳統的 沿率と久しい因習によつて容

伊澤天龍艦長を招き歓迎晩餐中大和ホテルに第三艦隊会村 吉川商會 中中 頼 山上將、飽^は澄、韓雲楷

ては、本年中に承徳に森林事

對米

ッチ輸出も

んのは三月だ

させるのは何ふかと思ふネ

道で土左衛門が出たと有つて

だらう、國都天下の

で二、三年後には夫々各地にを播種しており其成績は良好

米國向日本マッ

商工省制限

吉林稅務監督署動務を命ず (委任五等) 國辭

今村第三艦隊司令長官の薬洲 関側訪問の豫定は大の通りで 設局、同十時三十分皇帝謁 交部大臣、同九時三十分继 交部大臣、同九時三十分继 今村第三艦**隊長** 見、同十一時張軍政部大臣設局、同十時三十分皇帝謁 問豫定

癸轉の多田少將は七日到着の國通】野戰砲兵第四旅團長に 多田少將離滿「大連

は今春赤松、黒松、落葉松、 方面の植林を行ふことへなつ た、即ち熟河省公署において た。即ち熟河省公署において 植林進む 及實行に關し熱河省の 熱河省の 熱河省内にお 其時分から今验放擲してある が新京に到水

・ ・ ・ ・ ・ のがあるの ・ ・ のがあるの

出業者に對し該組合の定むる

先に関する制限に服すべき目

際出数量、輸出價格ペひ取引

山西理事、恭親王、于止、八田滿鎌蘭總裁、字佐、大追叩佐等軍政大大佐、大追叩佐等軍政大大佐、大追叩佐等軍政 程 掘つたものか判らんが、我輩さ共一米中位、何の爲何日頃さ共一米中位、何の爲何日頃 埋めよ

一帶の共産匪討伐を開始するとの土如く、第四軍管局の部に於て近日中に延済縣

御

醴

●ずらとは傷中♪ 薬の説明所住名日

這込む事は請合ひ小見だと溺してゐる近頃の様な雨になる 4見して避却せしめたもんだ 質中に嵩高に盛上つて行人を 味掛りて子子が我物質に游泳 面と水平に汚水淫水糸滿し青 近頃は此積暴なる盛土も蹂躪 れて殆ど平地になったが穴 判別した、當局は思想系統に分り三は既に赤化し居ること 園等を組織し無智な農民婦女中心に共産婦人會、共産宵年中心に共産婦人會、共産宵年

北鐵貨物吸收策に

満鐵は傍觀

テ

拉ノに海 海捜拉北弊 へ索致方店

ムなつた

東部線發着時

部變更

IIIO

工務

のみならず一般對米マッチ輸出組合置された對米マッチ輸出組合 るに至つた 三個の運賃引下げにより北浦は前月下旬より百車平均を輸出前月下旬より百車平均を輸出しては建設工事とが拉資線としては建設工事と遊行して輸送を貸す関係上現 を持するものと親られて居る極的對策を講ぜす傍観の態度 奪ひ合ひを爲す必要もなく、のであり、北鐵と特に貨物の した今消失としては何等の積 ハルピンに於ける潤貨も減少

一、第三列車へ横道河子一哈一、第四列車へ哈市一一両披削

通り列車酸潛時刻を一部變更北線東部線では入日から左の

新京近郊の被害 鮮農救濟策 その他は變更なし ハルビン幣午後五時二十分一面披帯午齢十一時二十分一面披帯午齢十一時二十分一面披帯午齢十一時二十分

地方委員會 公費豫算附議

會で講究中であつたが財政的 在は新京朝鮮人民會並に金融 縣下鮮農の水審伏医ませな・・過穀の降雨のため新京附近各 国に亘り縣下の鮮農の困窮は 全滅的個所も相當廣範 たが財政的 な登豫算概算を附載すべき新 京區地方委員會は今九日午後 一時から地方事務所長室で開 催される などをやる、衛生の慶芥集め、撒水の慶芥集め、撒水の慶子集め、撒水

通

れが始めてど、唯一のものと 衛生組合といへば、たしかこ は殊に必要なものだ▼新京で 電話五四四六番に御願致します 御

勢働に從事するものが多くな 特別批年者などで都市に出て 特別批年者などで都市に出て を表現、1000年のであり、1000年のではあり、1000年のでありのでありのでありのでありのでありのでありのではのでありのでありのではのでありのでありのではのでありのでありのでありの

にこれが救済を行ふことは

新京吉野町二丁目二六

店

疊

小飲迎路曲大會番組一大會番組 大郎氏、清水福太陽ホテル 水 福太 郎氏

京航空部計畫

として有名である 英國に於る極東政策の理論家 英國に於る極東政策の理論家

鄭國務總理は十三日午後六時 | 合聯合會は船積みを禁止し

和合保護の為通商擁護法適用 野委員長は七日午後外務省に 野委員長は七日午後外務省に を要請し左の通り語

鐵路總局が

【奉天國通】現在國織沿線の 山線主要驛に於ける棉花の保 管以外は實施されて居らず、 唯暫行的規則によつて大豆の 唯有的規則によって大豆の 北合保管による倉庫營業が行 はれて居るに過ぎないが、滿 總經費廿萬圓、五ヶ年計劃

一般金融情勢殊に日銀の市場の質行状況、地方金融の情況低金利浸潤化等に就て詳細なる設期をなし、金利政策、公の質行状況、地方金融の情況に就て課題を中心とした金融問題に就て課題を中心とした金融問題を中心とした金融問題を

外交部北浦特派員施腹不氏は 七日午後七時三十分大連より 来京、旅遊越青春に一泊、豫 定を機上げて八日午前八時三 七たが驛頭左の如く語つた 新京に二、三日滞代して本 一つたがハルピンの仕事がつ

に對する關稅評價格引下げ猛 運動の報につき財政部關稅科 に関げば左の如く語る

平なる 評償見解から見て不 就ては何も知らないが、公 では何も知らないが、公 では何も知らないが、公

ロの方へ問合せて見ようずる必要があらう、何れ答言を評價に是正

常口關稅問題の

財政部見解

特殊銀行首脳部をも交へてき必要の場合には正金その

し金融經濟政策の連絡協

就ては今後も何等の變化な一、日銀從來の通貨統制策に

競揮せしめて低金利政策之を観行し益々その機能

設會を開き日銀側より、土方午後大蔵日銀両営局の聯合協

施版本特派員

妥當な評價是正は

急ぎ間任

裁出席

極力赤字公債の減額に努む

大歳の

意見一致

低金

利政策に

かる▼これは根本問題と

A CANANA VANA 最 設備を誇る 最も理想的

新 式 ワリー

均質牛乳 脱脂乳 **坳** 主三宅預拾 歌踏鈴木芳吉

等によるもので、右旅行者のしく深められた事

北東の風晴一時雲

康徳元年勅令第四十五號は之

る難脳少時は、本八日午後七 御差遣

前 三縣〇 八米

牧場!

八は速に

ことゝなつてゐる、残り七件 のるので第二期當選者の開通 とほとんど前後して開通する とほとんど前後して開通する のにその處分をもてあましてのにその處分をもてあまして

選者に架設すること

に向ふ筈である

しません

新京鮮人青年會

〈種差別觀念を排除

有意義だつた佛教代表會議

^{歸京の}光岡滋昭師

世代 | によってこれを | によってもの | によってもの | によってもの | によってもの | によってもの | によってとれる | によってこれを | によっている。

結果、南鮮水災救済委員會を 設け近く大々時に養捐金を募

別記 要するに同大會は太平洋沿岸をめぐる平和運動であつてこの意味からして今回の大會は終始緊張しまことに有意義であり

十八日から二十一日まで東京 築地別院、二十三日は京都岡 崎公園で開催された第二回汎 太平洋佛教青年大會へ満洲在 住邦人佛教徒代表として出席 した新京西本願寺主任光岡為 昭師は七日鵬京して語る

建し非常に大きな 建し非常に大きな

義捐企業集 新京網鮮民會でほこのほど 新京網鮮民會で聚急幹部會を 開き過般の南部朝鮮天水災救 層方法について協議を貫ねた

の精神

に立

ケ國も四ヶ國も四ヶ國も四ヶ國も四ヶ國は出さればならず甚 平和運動、計會專 平和運動、計會專 本規出された證本

四部に分

きといふことですがこれや ちといふことですがこれや ちといふことですがこれは 色々の事情で印度教徒が極 力反對してゐる關係上早急 の管理は困難と思はれます 第三国の開催地は大体中度 の大會で决定しておくので すが米國、滿洲談、シャム その他から希望がありその でのしから希望がありその でのしから希望がありる。

記言事業、社會 の言葉に飜

印度教徒の手にあるブッタと今一つ大きな問題は今日

夢集 株規

御大典記念館

常に謝大臣を訪問後外交部 は上より國都建設状況を観察した、氏は九日午前十時三十分 た、氏は九日午前十時三十分 とは九日年前十時三十分

込み大々的 である、母 である、母

居住岡田某は目 日の密輸を企てた 日本埠頭係を抱き

下逃走中で犯行連累者並ひ 田の自白と併行して司直の 手はぐんぐん延ばされてる

られるやりになる頃が危険でで道路も足くなり奥地から來

前碑念記軍海園公西

る歯科醫院

調査農産物

湖鐵勘業係で

攻給數名募集

改増築費割當畧決る

市民側は大体三萬五千圓

| 世内は、| が三萬國、滿洲四 | 世内は、| が三萬國、陽東 | 一萬國、陽東 | 一萬國、陽東 | 一萬國、陽東 |

南嶺襲擊匪賊

動をたて非常な人類を博して 大成功を得た新京録道事務所 中後六時十分新京驛設臨時列 中(三幅)のゆく4は決して 旅客に洩らさず興味を添へる ため車内で『この列車は果し て何處にゆく9』の懸賞を試

お客さん シャムの 何處へ

行く?

第二回は十一日新京驛發

内地へ遺送される 内地へ遺送される

長、佐々木副領事、稻葉係長ら地方事務所長室に神崎副所ら地方事務所長室に神崎副所

着地では菅頭手踊り等々盛り 五、六名には賞品を贈り、到 み常選者(多数の場合は捕獵)

る1め、市民は各自の公會 三萬五千圓に達せぬ程度で

公費一期分以上にしてもなほ 百八十一戸に對して最低額を

撃した頭目九勝の郵及部落を襲った頭目九勝の郵及した頭目九勝の郵びる十四 事東方面に退却者として消息を超つでるたがこの程王の身

鱶をしたが市民側の寄附額三十萬圓の寄附割當額につき協

長代表一名、商工會議 その任に當ると

二千圓着服

身代金五百圓を要求 ものと看做される得點がある。 離する程度である、なほ同規

通行者につ

菌者なり

が猛威を 關係各機關大活動

新京地方事務所職業係では第 一回近縣農産物ル種狀况調査 のため、十日毅九合縣へ、十 四日發双陽縣へ、それ々々間 を員を派遣、引練き農安、扶

新

吉林

カフェー

ウララ

各地で女を種に荒し廻る

店 良 募 集
記帳係、保險係、販賣員各一名宛智なる保證人を要す、面會時間(午前八時より十一迄)右希望の方は自筆の履應書持る本人御來店を乞ふ新京永樂町ダイヤビル帝職生命保險會社代理店

米と酒の店

百三 十名の檢疫に

頭係員の不正

京衛生隊では去院衛生隊では去 はないが、天候も恢復したのであるから奥地から來るものの地點は水害のため交通不能 個する拳動不審の男を誰何収岩出扇刑事が新京職構內を徘 間一髪で御用

の名人

込所 新京電話二七〇六番

住所市内入船町四丁目六番地 構岡山市水茶屋町三十番地現 根間縣直方警察署から指名許 四日一勝者職車京對大阪は八松 四日一勝者職車京對大阪は八大阪 伊進、岡田 大阪 伊進、岡田 東京 朝谷、辻、宮脇 本スコア1

お互ひに協力して

歴集めど 撒水

「われ等の街をきれい

3

ル氏滑在中

大接戦で

二十五歳まで

十五名

3

ん急募

電話五二

四一

五〇 1-

一大)ビューロー(三三九三) 一大)ビューロー(三三九三) 一大)ビューロー(三三九三) 一大)ビューロー(三三九三)

九銭、小供三十銭、サービスは

競馬回數を短縮し

出馬數を増加

法により

優勝馬には馬政局長盃を授與

登極記念競馬好評

手機をなすやうさる五月一日から闘東腰で施 行された工場法販権規則の選 用をうける工場が新京附属地 規則によつて設立届けを提出 してある工場は僅か十一件に 過ぎず新京署では未屆工場主 に對して可及的速に届出るや

う各班で荷車を備へつけ一定 ットーに塵埃を散らかさぬや 長とする新京東部衛生組合で 構路のホコリを防ぐために撤 気とする新京東部衛生組合で 様路のホコリを防ぐために撤 の場所に集積するとともに、

及すると衛生の ない喜ひで、 ない喜ひで、

なつたのは此-

逃走せんとする ところを御用

感激してゐる

位

本社寄贈カップ

四平街通信

争奪ゴル

ど左記決議を

大学(大学) 本の上十一日 いきは一黄雲の出馬数が十頭 でカルジンから十八名、同日 のに鑑み今回は黄雲回数を十 優勝馬に對しては馬政局長かでハルビンから十八名、同日 のに鑑み今回は黄雲回数を十 優勝馬に對しては馬政局長かでハルビンから十八名、同日 のに鑑み今回は黄雲回数を十 優勝馬に對しては馬政局長から 古林から五名の傷病兵が と改善を加へたので第一日の つてゐる と改善を加へたので第一日の つてゐる

く入日午前九時酸でキ

大連、大宮を破る

出場打合ゼ

では十二日午前九時から四平街は十二日午前九時から四平街は十二日午前九時から四平街で本々しく開催する中、八名を選拔の上更に抽籤技を行ふが、早くもゴルラで優勝をでに集合した者を會員として力水ールスンで優勝をでは集合した者を會員としても、中込は午前八時中までに集合した者を會員としてもある。

傅生職より二、

市對抗野球

『東京関連』都市対抗野球第

東京對大阪

を対する を申央委員會の支配下にあるが、最近極東に向ける政治機関に向け有力なる な、最近極東に向け有力なる 変質でソ聯の對極東政策の場 化を意味ずるものとして注目 に優する、即ち齢近業極東に に優する。即ち齢近業極東に

る時は之を密偵行為者として が被しつゝある、又對日職備 の一策として不安なる暫住民 を関境より追放の政策に出で を関境より追放の政策に出で のは財物の没收投紙に選制的立退 のは財物の没收投紙に選制的立退

た 動 強 動 動 動 赤

泥田に喘ぐ姿や哀れ

を領注しつつあり、即ち彼等のいふ日蘇開戦の必然性に鑑めざる方針の下に蘇聯政府當路及公表は總で日本の侵略主義を罵倒攻撃し反日思想の鼓吹及敵愾心をそよりつよある

成水を奬勵する方の飛散を防ぐ日

は満銭と交渉の

定の場所に集

なぼすこと

計画は先づ

を領注しつつあり、即ち彼等 を領注しつつあり、即ち彼等 を領注しつつあり、即ち彼等

挑戦化す態度

を夢想

のテ南新つに各後しな主場會

小用品賣買 所

忠商 高野山寺横道金

新京説町二丁目一四

演

夜

開

演

毎

最話二人〇一番

◇場

R

會

大凉納催主社聞新蒙滿大◆

滿

所場

踊いしる

や一一向衆大の位本育体ーーか朗は歌

解雇廣告

ドーコレアビムロコ

まか (1) サカへハイツテューツケア、イマハモウ、スタ、カルカラファマンティーマンティーマンティマン

マナミテモ、ヒダリッマト、ヒメングルト・マズ シマト、ヒメングルトウミュ

797

た其方が腹が破ったと明子が、此 、 ち難であらら。其が思くその報を 、 ちがであらら。其が思くその報を 、 ちがであらら。其が思くその報を

かる誘

成は傳染病にか

砂糖味の素、酢四勺をすり混入れ、白味噌を加へてすり、

裏こしにかけたものを使ひ

海の外から

の大部分は消化器病といつ殊に夏期に於ける子供の病

んことを希ふて止みませんを渡し萬邦等しく慶を享け

る士女、斯法のため

温や温度等の関係から騒撃も合が多いのである、夏期は氣合が多いのである、夏期は氣

れも一度煮え立つたら素麺

からし粉を大匙二杯位摺鉢に充分固つた時箱から出し適宝に庖丁し酢味噌は。灰汁ぬき

 \mathbf{r}_{i}

依り、動植互に呼吸して生活

(8

一温(食) 大なものである 能力で大人であつても暴飲暴 電は勿論のこと、注意すべき 季節である、しかし食慾が進 まないからと云つて極端にあ つごりしたものばかりを食べ

世界最大の世界の風微鏡・十呎の風微鏡・十呎の風微鏡・十呎の風微鏡・大の下、パウク氏は目下高さ十呎の大照微鏡を製作中であるがの大照微鏡を製作中であるがららと期待されてゐる。

り、珠玉を抱きて罪過を造る花の美しさは共生の成就であ

てゐると、

と、それがため復せること、それがため復せる

人と物と共に死するもので

だしいものになると

超モダニズム

に從ひ共生の淨

差支へなからうと思ふ、夏瘦 で夏瘦せするのも、自然に行 で夏瘦せするのも、自然に行 はれる生理的作用といつても はれる生理的作用といつても

てよくさらして置き別に家天 一本に水平合を加へ火にかけ 時々杓子で混ぜつつよくとけ 味をつけ、ふるひで他の用器 にこして再ひこれを鍋にもど

健康第一

るに時幣感よ甚しく人

ためたよせものです、四角に

◇キンダル月號の「箭内閣大 電車・秘書連中だと、から の屬官・秘書連中だと、から で興味をひかれるこれが各省 に興味をひかれるこれが各省 に興味をひかれるこれが各省

O, OH 00

茹方と

さます、先づ素麺一把を茹で 切つて酢味噌をかけていただ

関連を し正にこれ有

存であ

來れる主張の通

一食欲 は衰へ氣力が減

-

主婦のメ

E • · · · • 紫宜宮せる所次の

如くであ

夏痩は决

心配する必要はない

無暗に脂肪食は不可

る数々の遺品、ミイラ等を今妃、英雄、麗への面影を傳ふ

を人生に受け属す

以は實に人生の本分を

しまりがなくな 水るに從つて身

なつてしまふことがある

萬法共生の實現を希

共夙に共生の主

大精神

日

共生

0

大道は

日;

0

本稿は椎尾博士が去る 本稿は椎尾博士が去る

る、数化最も克く共生の意義 ・人、これ人類の實務重く共 生の覺醒急を要する所以であ も人、亦これを最少限に阻塞

界億兆のため幸慶に堪へざ く共生を實現せるは日本であく共生を實現せるは日本であ 三寶を敬ふべきを根本とし 公明、正大、和合を事とする和やかに」の三大主義あり、 幾多の新案を議したるも篤く であり殿闘、病氣、飢れである、三災とは刀、 思想風れ思想混亂と俱に生活

昭

應酬され萬物一体を信じ、至 の問親しく共生の大道を奏するや陛下には終始莞爾として 意 義 尾 辨

> 国 (-) を體得するは上下職を定め先 武二道を完ふするにあり、之 武二道を完ふするにあり、之 用大御神を奉じて明 建國の かなるこ

祖道消長ありしが遂に外嗣文 地間ゆる五濁三災を實現し國 連の末期頽嚴を示した、五濁 とは劫濁、見濁、煩懦濁、衆 と間、命濁である、即ち時降 薬を光大するにあった

線帶が遮断さ

實に三千八百萬である 智に三千八百萬である 英國海洋研究所では独 此の程、獨乙のへ 台及ひ所屬國名を サゴランド

見されてゐる、 **対て來た榮華の遺物が** 代の王、 あるが今度

至自前五〇、五〇 本、、二〇 ラデオ体操
、、二〇 ラデオ体操
、、二〇 ラデオ体操
、、二〇 ラデオ体操
、、二〇 ラデオ体操
、、二〇 ラデオ体操
、、四〇 満語 講座
、四〇 満語 講座
と、〇 日語 二〇 「東京より)

第八回全日本都市 で 左の定期放送時間には 中断す 対抗野球場より中継 對抗野球大會 1, 110 = 元 (満語) 日用品値段 (満語) スーニュース (満語) スーニュース (満語) スーニュース

の方で新しい金を辿へる際が順は

接の間に運ばれると

知つたらして

しかし既要

疫痢なごの

腸チフ

ス

丈夫でお願ります。そばへ寄つて お考へから、可愛におなりになっ たのではござり **一門女熊としたことが、その劉** あればみつけられたところで大

私は計器様で聞いて居ります、 「西穴に入らずば原子を得すと

け席へ來るのはもつけの幸ひ。 敬いてお出でなさりませ。神山が りもつとよ

方へと謎をめ 田子。徳田や字杯島 見合すすうになつ ので、お祝け随を

がでいくも かり越へてる お客や清火郎らの

煎らしい陰原でつ 少しだって助ずるこ

お釈も高大郎もきつとなって名一もそつと時刻 たの限との思と 端大郎は、 「お早いお



たと見へてい

窓った。 院田いち

とがなかったので、急いで此方たのであるが、何事もかはった

公院正成の役所へ明つ

れた。

清流六

が、お客や潜水館の耳にとらへらた脚山が、上座の席へ、配く窓際

· 佛· 速に痛腹 3

はし、生活ではございましたが、後 野初めてをりました。」

糖衣錠



赤痢 ラ

先づ アドースには非常に强力な吸著作用を 勝内の微菌や 毒素 粘液 有毒物な でを獨特の吸著作用でドシ (吸ひご でを獨特の吸著作用でドシ (吸ひご で感んに採用せられ「赤痢 コレラ にで感んに採用せられ「赤痢 コレラ にで感んに採用せられ「赤痢 コレラ にで感んに採用せられ「赤痢 コレラ 疑ひがあれば ス錠を

「急性大腸カタルを一日で快癒さした」等専門家の實驗報告が澤山参つてをりいないです。これから酷暑に向ふご ごんなます。これから酷暑に向ふご ごんないの飲みすぎで 下痢は起り勝ちです。こんな時には胃腸も體力も スツカリこんな時には胃腸も體力も スツカリこんな時には胃腸も體力も スツカリこんな時には胃腸も體力も スツカリ は危険でスグ手當をせればなりません 店商吉友澤藤 七蓮縣山市建大 城京・京 東。 図 大



從つて空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る諸種の病原 菌を口中に於て殺菌するが故に種々の傳染病を發防す

從つて胃を健全にし耳其消化力を元進し食慾を増進せしめ下 駒、膓カタル等に整腸剤は殺菌剤と相協力して之を治療す

を回復旺盛にし健胃剤と相俟つて肉體の强壯を計らしむ

呼唳の乾燥を

揺し、音響を

美化し

従つて

特神を

寒快ならしむ 從つて共特有の芳香により中の悪臭、悪熱を除き祛痰がは

◎故に皆様の保健の為に

製劑顧問

ドクトル

松尾

◇無疾流行の時 ◇無療を望む時 ◇無療を望む時 ◇無療を望む時 ♦飲

カオールの二三粒を口中されたし、本郷を口に含め ば、マスク、ウガヒの必要なきと同時に心身を爽快 にし胃腺を健全になすの効あり

全國到る處の薬店にあり

遭

丁字形容器付 ポケツト容器付 郑。阿莫術容器付 御勾玉形容器付 **鞄形容器付** ◎カ大ールは 金十時 日本語 日十種) (III+M) 五二八五百 百 粒粒粒 二百五十粒 百 百 百 粒

自より直に小

0

製希望の方は即刻

右ポスターの掲げある 御近所の藥店にてお受取り願ひます

> 本舗 株式安藤井 ^{株式}安藤井筒